2-2 一般会計歳出予算の状況

(1) 科目別歳出予算の状況

平成25年度の科目別歳出予算は、表9、図13のとおり218億8千万円を計上しました。

総務費は前年度と比較して2億9千万円の増となりました。これは、法人市民税の過年度過誤納還付金や証明書等のコンビニ交付システム構築事業が増となったことが主な要因です。

民生費は、6億5千万円の減となりました。これは、笠間保育園建設事業が完了したことによるものです。

衛生費は、2億9千万円の増となりました。これは、前年度から引き続きあじさいクリーンセンター整備事業等を行うためです。

消防費は、5 億 6 千万円の増となりました。これは、救助工作車・高規格救急車購入負担金やヘリポート整備、コミュニティ FM 緊急放送システム整備等を行うためです。

公債費は、9 億 9 千万円の増となりました。これは、早期に普通交付税による財源確保を行うことや将来に備え義務的経費を抑制するため、平成 24 年度に借り入れた起債を 2 年間で短期償還することによるものです。

なお、科目別歳出予算の推移は、図14をご覧ください。

表9 科目別歳出予算の状況

(単位:千円、%)

			平 成 2	5 年 度	平 成 2	4 年 度	比	較
	区 分		予 算 額	構成比	予 算 額	構成比	増減	伸び率
		A	1円ルスレム	В	一番ルスレム	A - B	(A-B)/B	
議	会	費	246, 368	1. 1	247, 876	1. 2	△ 1,508	△ 0.6
総	務	費	2, 608, 877	11.9	2, 314, 942	11. 4	293, 935	12. 7
民	生	費	6, 033, 994	27.6	6, 682, 538	32. 9	△ 648, 544	△ 9.7
衛	生	費	2, 405, 014	11.0	2, 112, 809	10. 4	292, 205	13.8
農	林水産業	美 費	547, 125	2. 5	575, 803	2.8	△ 28,678	△ 5.0
商	エ	費	98, 463	0.5	77, 786	0.4	20, 677	26. 6
土	木	費	2, 000, 170	9. 1	1, 933, 506	9. 5	66, 664	3. 4
消	防	費	1, 413, 370	6. 5	850, 240	4. 2	563, 130	66. 2
教	育	費	3, 251, 976	14.9	3, 264, 559	16. 1	△ 12,583	△ 0.4
災	害 復 旧	費	18, 050	0.1	4, 530	0.0	13, 520	298. 5
公	債	費	3, 207, 630	14. 7	2, 213, 821	10.9	993, 809	44. 9
諸	支 出	金	8, 963	0.0	11, 590	0.1	△ 2,627	△ 22.7
予	備	費	40,000	0.2	40, 000	0.2	0	0.0
歳	出合	計	21, 880, 000	100.0	20, 330, 000	100.0	1, 550, 000	7. 6

注)表示単位未満四捨五入のため、積み上げと合計が不一致の場合があります。

図13 科目別歳出予算の状況

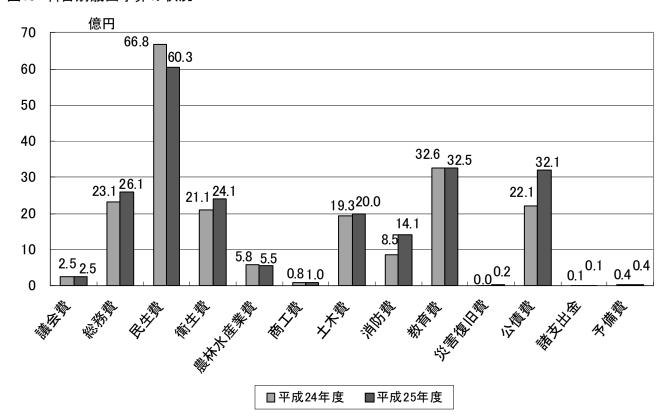
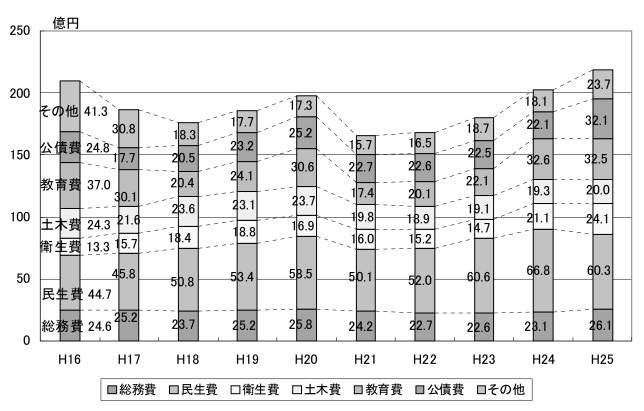


図14 科目別歳出予算の推移



(2) 性質別歳出予算の状況

平成25年度の性質別歳出予算は、表10、図15のとおりです。

義務的経費は、前年度と比較して 16 億の増となりました。扶助費は、子ども医療費助成や障害者自立支援 福祉サービス事業等の拡大により 6 億 1 千万円の増となりました。公債費は、将来への負担軽減のため起債を 短期償還することなどにより 9 億 9 千万円の増となりました。

投資的経費は、前年度と比較して4千万円の増となりました。普通建設事業費は、大安中学校建設、あじさいクリーンセンター改修工事などを行うために増となりました。

その他の経費は、物件費が、市民情報システムの更新と併せて、証明書等のコンビニ交付システム構築事業の増額などにより1億5千万円の増となりました。補助費等は、三岐鉄道支援事業や水道事業会計補助事業等の減額により2億6千万円の減となりました。

なお、性質別歳出予算の推移は、表11、図16をご覧ください。

表10 性質別歳出予算の状況

(単位:千円、%)

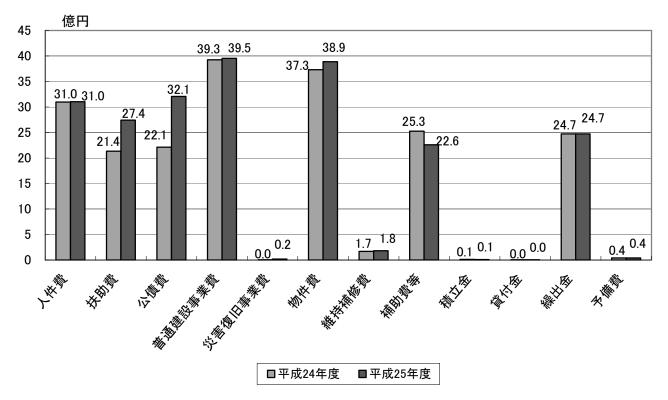
	平成 25	年 度	平成 24	年 度	比	較	市民1人
区 分	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比	増減	伸び率	あ た り 担 額
	A	件ルスレム	В	件ルベルム	A - B	(A-B)/B	(円)
義務的経費	9, 055, 668	41.4	7, 446, 748	36.6	1, 608, 920	21. 6	194, 989
人件費	3, 104, 027	14. 2	3, 097, 538	15. 2	6, 489	0. 2	66, 837
扶助費	2, 744, 011	12. 5	2, 135, 389	10.5	608, 622	28. 5	59, 085
公債費	3, 207, 630	14. 7	2, 213, 821	10.9	993, 809	44. 9	69, 067
投資的経費	3, 971, 161	18. 1	3, 929, 535	19. 3	41,626	1. 1	85, 508
普通建設事業費	3, 953, 111	18. 1	3, 925, 005	19. 3	28, 106	0. 7	85, 119
災害復旧事業費	18, 050	0. 1	4, 530	0.0	13, 520	298. 5	389
その他の経費	8, 853, 171	40.5	8, 953, 717	44.0	△ 100, 546	△ 1.1	190, 629
物件費	3, 886, 619	17.8	3, 731, 292	18.4	155, 327	4. 2	83, 688
維持補修費	182, 969	0.8	169, 238	0.8	13, 731	8. 1	3, 940
補助費等	2, 259, 405	10.3	2, 526, 162	12.4	△ 266, 757	△ 10.6	48,650
積立金	8, 963	0.0	11, 590	0.1	△ 2,627	△ 22.7	193
貸付金	3,000	0.0	3,000	0.0	0	0.0	65
繰出金	2, 472, 215	11. 3	2, 472, 435	12. 2	△ 220	△ 0.0	53, 232
予備費	40,000	0.2	40,000	0.2	0	0.0	861
歳出合計	21, 880, 000	100.0	20, 330, 000	100.0	1, 550, 000	7. 6	471, 125

注) 市民1人あたり負担額は平成25年度の数値です。(人口は、H25.1.1現在総人口 46,442人)

※私立保育園運営負担金(約5億円)は扶助費的性質が強いため、平成25年度から補助費等から扶助費へ振り替えました。

注)表示単位未満四捨五入のため、積み上げと合計が不一致の場合があります。

図15 性質別歳出予算の状況



義 務 的 経 費 ・・・ 歳出のうち、その支出が義務付けられ任意に節減できない経費で、極めて硬直性の 強い経費のことで、人件費、扶助費、公債費の3つの経費があります。

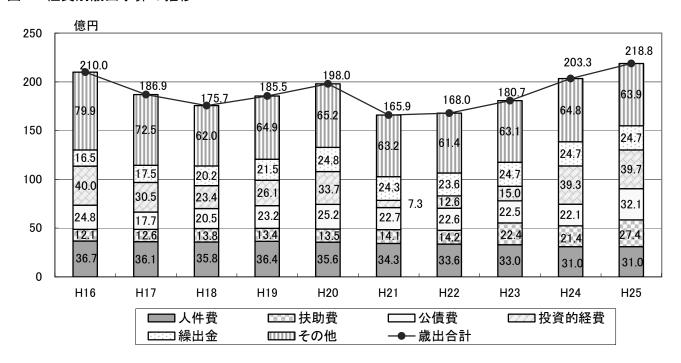
投資的経費・・・ その支出の効果が資本形成に向けられ、施設等がストックとして将来に残るものに 支出される経費のことで、普通建設事業費、災害復旧事業費、失業対策事業費の3つの 経費があります。

表11 性質別歳出予算の推移

年	度	歳	出 合	計	人件	費	扶 助	費
	及	予 算 額	前年度増減額	増 減 率	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比
平成	16 年 度	20, 998, 000	-	_	3, 669, 962	17. 5	1, 209, 852	5.8
平成	17 年 度	18, 692, 000	△ 2,306,000	△ 11.0	3, 613, 786	19. 3	1, 258, 314	6. 7
平成	18 年 度	17, 570, 000	△ 1, 122, 000	△ 6.0	3, 577, 632	20.4	1, 375, 417	7.8
平 成	19 年 度	18, 550, 000	980, 000	5. 6	3, 638, 477	19. 6	1, 341, 809	7. 2
平成	20 年度	19, 800, 000	1, 250, 000	6. 7	3, 558, 222	18.0	1, 349, 715	6.8
平成	21 年 度	16, 590, 000	△ 3, 210, 000	△ 16.2	3, 433, 463	20.7	1, 413, 651	8. 5
平成	22 年 度	16, 800, 000	210, 000	1. 3	3, 357, 434	20.0	1, 416, 711	8. 4
平成	23 年 度	18, 067, 000	1, 267, 000	7. 5	3, 302, 737	18. 3	2, 238, 337	12. 4
平成	24 年 度	20, 330, 000	2, 263, 000	12.5	3, 097, 538	15. 2	2, 135, 389	10. 5
平成	25 年 度	21, 880, 000	1, 550, 000	7. 6	3, 104, 027	14. 2	2, 744, 011	12. 5

注)表示単位未満四捨五入のため、積み上げと合計が不一致の場合があります。

図16 性質別歳出予算の推移



(単位:千円、%)

	公 債 費			投資的経費				繰出金			その		他						
予	算	額	構	成 比	予	算	額	構	成比	予	算	額	構	成 比	予	算	額	構	成比
2,	477,	596		11.8	3,	995,	773		19.0	1,	650,	129		7. 9	7,	994,	688		38. 1
1,	765,	515		9.4	3,	049,	296		16.3	1,	748,	553		9.4	7,	256,	536		38.8
2,	054,	801		11.7	2,	342,	563		13. 3	2,	016,	969		11.5	6,	202,	618		35. 3
2,	316,	299		12.5	2,	613,	915		14. 1	2,	149,	162		11.6	6,	490,	338		35.0
2,	523,	920		12. 7	3,	373,	841		17.0	2,	476,	321		12.5	6,	517,	981		32. 9
2,	265,	923		13. 7		727,	434		4.4	2,	433,	290		14. 7	6,	316,	239		38. 1
2,	255,	438		13. 4	1,	255,	978		7. 5	2,	362,	461		14. 1	6,	151,	978		36. 6
2,	246,	288		12.4	1,	497,	252		8.3	2,	474,	770		13. 7	6,	307,	616		34. 9
2,	213,	821		10.9	3,	929,	535		19.3	2,	472,	435		12.2	6,	481,	282		31. 9
3,	207,	630		14. 7	3,	971,	161		18. 1	2,	472,	215		11.3	6,	380,	956		29. 2

(3) 節別歳出予算の状況

平成25年度の節別歳出予算は、表12のとおりです。

委託料は市民情報システムの更新と併せて、証明書等のコンビニ交付システム構築事業などを行うため1億3千万円の増となりました。工事請負費は、笠間保育園整備の完成などにより1億1千万円の減となりました。負担金、補助及び交付金は、ふるさと農道整備負担金や北勢線運営負担金などの減額により4億2千万円の減となりました。扶助費は、子ども医療費助成や障害者自立支援福祉サービス事業等の拡大により6億1千万円の増となりました。償還金利子及び割引料は、起債の短期償還等の増額により12億7千万円の増となりました。

表12 節別歳出予算の状況

(単位:千円、%)

	平成 25	年 度	平成 24	年 度	比	較	
区 分	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比	増減	伸び率	
	A	1円月入1七	В	1冊月入14	A - B	(A-B)/B	
1 報酬	139, 042	0.6	130, 984	0.6	8, 058	6.2	
2 給料	1, 442, 990	6.6	1, 463, 336	7. 2	△ 20,346	△ 1.4	
3 職員手当等	1, 010, 655	4.6	994, 381	4. 9	16, 274	1.6	
4 共済費	630, 872	2.9	646, 036	3. 2	△ 15, 164	\triangle 2.3	
5 災害補償費	420	0.0	420	0.0	0	0.0	
6 恩給及び退職年金	0	0.0	0	0.0	0	_	
7 賃金	611, 099	2.8	611, 608	3.0	△ 509	△ 0.1	
8 報償費	52, 631	0.2	54, 667	0.3	△ 2,036	\triangle 3.7	
9 旅費	43, 075	0.2	41, 905	0.2	1, 170	2.8	
10 交際費	1, 700	0.0	1, 700	0.0	0	0.0	
11 需用費	693, 830	3. 2	674, 219	3. 3	19, 611	2.9	
12 役務費	115, 964	0.5	107, 629	0.5	8, 335	7. 7	
13 委託料	2, 868, 243	13. 1	2, 740, 685	13. 5	127, 558	4.7	
14 使用料及び賃借料	103, 599	0.5	96, 192	0.5	7, 407	7. 7	
15 工事請負費	3, 519, 847	16. 1	3, 633, 315	17. 9	△ 113, 468	△ 3.1	
16 原材料費	5, 510	0.0	5, 710	0.0	△ 200	\triangle 3.5	
17 公有財産購入費	205, 100	0.9	150, 036	0.7	55, 064	36. 7	
18 備品購入費	194, 834	0.9	197, 334	1.0	△ 2,500	△ 1.3	
19 負担金、補助及び交付金	1, 462, 604	6. 7	1, 878, 713	9. 2	△ 416, 109	△ 22.1	
20 扶助費	2, 725, 471	12.5	2, 116, 429	10.4	609, 042	28.8	
21 貸付金	3,000	0.0	3,000	0.0	0	0.0	
22 補償、補填及び賠償金	5, 080	0.0	3, 760	0.0	1, 320	35. 1	
23 償還金利子及び割引料	3, 520, 444	16. 1	2, 250, 935	11. 1	1, 269, 509	56.4	
24 投資及び出資金	0	0.0	0	0.0	0	_	
25 積立金	8, 963	0.0	11, 590	0.1	△ 2,627	\triangle 22.7	
26 寄付金	0	0.0	0	0.0	0	_	
27 公課費	2, 812	0.0	2, 981	0.0	△ 169	△ 5.7	
28 繰出金	2, 472, 215	11.3	2, 472, 435	12. 2	△ 220	△ 0.0	
29 予備費	40, 000	0.2	40,000	0.2	0	0.0	
歳出合計	21, 880, 000	100.0	20, 330, 000	100.0	1, 550, 000	7. 6	

注)表示単位未満四捨五入のため、積み上げと合計が不一致の場合があります。